

セルフモニタリング報告書（令和6年度分）

令和 7 年 4 月 30 日

施設名： nepiaアイスアリーナ（白鳥アイスアリーナ）

指定管理者名： 公益財団法人 苫小牧市スポーツ協会

所管課名： 総合政策部 スポーツ都市推進課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価				
1 事業計画の達成度						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	第5期事業計画並びに令和6年度事業計画に基づき管理運営を行い、問題なく終了した。令和6年度は月1回の事務局会議を行い、第5期事業計画内容の検証や業務効率化、予算の執行状況や施設の利用状況等、実態の把握を行った。また、安全・安心・快適な空間の確保を目指し、各種点検や施設修繕など積極的に取り組み、市民ニーズの多様化に対応したサービスを提供し、施設の価値を高めて参りました。	A	B	C	D	E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	「市民の心身の健全な発達及び体育の普及振興を図る」白鳥アリーナの設置目的のもと、昨年比でリンク専用利用は13,310名増、会議室は9,850名増、大会催し物で19,044名増等、施設全体で40,089名増加し大幅な利用増となりました。	A	B	C	D	E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		-	-	-	-	-
自主事業は計画どおり行われたか。	事業計画では、21事業を目標としていましたが、1事業を追加し22事業を実施。3事業については実施を次年度以降に見送り、19事業について実施し、ほぼ計画通りの事業を行いました。 教育旅行の誘客に力を入れスケート体験やアイスホッケー体験を関西圏からの修学旅行で来苫した高校生に体験いただいた他、ポジション別スキルアップスクールでは市内に限らず多くの方に参加をいただいた。	A	B	C	D	E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	民間企業、利用者との花壇整備事業も行い地域との協働・連携が定着しています。また、一般滑走時にはリンク内で滑走しながら監視を行うボランティアを配置し、監視ボランティアによるスケートワンポイントレッスンを行いました。中学生の職場体験の積極的な受け入れ夏休み自由研究企画を行うなどスポーツ施設運営に対する理解を深めていただいております。	A	B	C	D	E
2. 利用者の満足度						
利用者の満足が得られているか。	利用者アンケートの結果は、「満足、やや満足」の回答が97.2%。職員への対応に関しては、100%の回答をいただいています。いただいた意見については、職員間で共有し早急に対応することを常に心がけてきました。やや不満と回答した利用者の意見に耳を傾け、本年度以上の利用者満足度を得られるよう鋭意努力して参ります。	A	B	C	D	E

<p>利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。</p>	<p>施設内にお客様の声BOXを設置して、利用者の意見を把握しています。受付にお話しいただいた意見は記録し引継ぎを行っております。また、スポーツ協会ホームページお問い合わせフォームからも随時ご意見などをいただける体制となっております。自主事業参加者にはGoogleフォームを利用したアンケート実施など意見をいただく工夫を行っております。</p>	A	B	C	D	E
<p>利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。</p>	<p>苦情対策マニュアルにより、苦情受付・経過記録書を作成し、苦情解決責任者へ即座に報告し、解決策を検討し、職員間で情報共有を行っております。苦情の内容は必要に応じてスポーツ都市推進課に報告する他、月次報告にて報告を行っております。</p>	A	B	C	D	E
<p>3 管理運営の効率性</p>						
<p>経費の低減が図られているか。またその取組は十分なか。</p>	<p>事務用品や施設用品など消耗品削減に努めている他、予算の比重が高い光熱水費については、こまめな消灯や動力設備の運転方法の工夫、製氷車の機能を最大限に活用し、散水回数を減らす工夫などを行っております。会議資料については印刷せずiPadを利用していることや、リンクの請求書をメールで行うなどペーパーレス化を進めコスト削減に努めました。</p>	A	B	C	D	E
<p>一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。</p>	<p>協定書に定められている委託業務は、専門業者に再委託していますが、毎年仕様内容を協議し、見積もりを徴取し、当協会会計規定に則って契約を締結し適切に処理されております。清掃業務に関してはお掃除ロボットの導入を行い委託経費が少なくなる取り組みを進めました。</p>	A	B	C	D	E
<p>収入増加のための取組はされているか。</p>	<p>リンク最終時間の割引き利用料金設定を申請し、利用しやすい料金形態とすることで利用団体獲得の努力を行っております。ロビーの貸切利用に力を入れ、パンフェスや暖房器具の展示会など9件が実施され、4,000人以上の来場があり収入増につながりました。さらに月1回の休館日を閉館しリンクと会議室の貸出を行うことで収入増に努めました。</p>	A	B	C	D	E
<p>4 適正な管理運営</p>						
<p>職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。</p>	<p>新採用者には採用前に組織・規則・基本的マナーの研修を実施しました。シーズン前には電光掲示板、照明、放送設備の再研修、トレーニング機器の使用方法やAirレジの使用方法、すべての職員が対応できるよう貸スケート業務などOJT研修を行いました。また、日本アイスホッケー連盟イクイブメントマネージャーによるスケート研磨研修を行い、職員の研磨技術向上に努めました。</p>	A	B	C	D	E
<p>安全対策（事故防止等）は十分だったか。</p>	<p>繁忙期や混雑時などの一般滑走利用者の安全対策のために、リンクで滑走しながら監視業務を行う、一般滑走監視ボランティアを配置し、安全対策強化に努めております。また、（公財）日本スポーツ施設協会のスポーツファシリティーズ保険に加入しております。滑りやすいリンク上の作業において、職員が転倒する危険性があるため、滑りにくい靴とヘルメットを貸与し、職員の安全対策向上に努めております。</p>	A	B	C	D	E
<p>人員配置及び職員の管理体制は適正か。</p>	<p>管理運営の責任者として苫小牧市のスポーツを推進する能力を有したスポーツ協会専務理事を館長としております。スタッフ制を導入しており、事務職・技術職にとらわれない業務遂行体制を構築しています。また、事務職・技術職にそれぞれ管理職を配置し全職員を管理できる体制を整えました。</p>	適		不適		

<p>施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。</p>	<p>施設使用料の減免、還付については、体育施設使用料減免取扱規定に基づき、苫小牧市が主催・共催する事業や障がい者、障がい者団体が利用する際は、施設利用料を適切に減免しております。また、リンクの一般枠については受付方法をホームページで公表し、特定の団体に偏ることの無いよう配慮しています。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。</p>	<p>個人情報保護法に基づき当施設の指定管理者として、その保有する個人情報の適正管理に関して、行政機関と同様の義務を負うことを認識しています。必要以上の個人情報は取得しないことはもちろん、必ず事務所内の施錠可能かつ視認不可能な書庫等で保管し、文書保存期間が過ぎた際は、速やかに廃棄しております。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。</p>	<p>公益法人会計基準に基づき会計帳簿及び計算書類の作成を行い、予算や決算帳票類は毎年、適切に情報公開されおり、行政庁からの指摘などはありません。また、人件費等の消費税申告業務や決算書類については税理士による確認もされており遅滞なく業務を遂行しております。さらにスポーツ都市推進課が行う実地調査においても指摘事項は無く適正に処理されております。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。</p>	<p>冷凍機設備や消防設備など法定点検をはじめ、設備関係の機能保持のための定期点検を設置業者や市内の専門業者に委託し、適正に実施しています。さらに、令和6年度よりセコムによる夜間警備を導入しており設備に異常が発生した際は担当職員に連絡が行くことになっており万全の体制を取っています。破損状況によってはスポーツ都市推進課に報告・協議を行い対応しております。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>書類・備品等の管理は適正に行われているか。</p>	<p>個人情報など業務上重要な書類については、鍵のかかるキャビネット等に保管しています。また、備品や保管書類等についても鍵のかかる倉庫にて適正に管理を行っております。備品については、備品台帳により管理を行い、廃棄による手続きは都度スポーツ都市推進課に協議し適正に管理を行っております。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。</p>	<p>地方自治法、消防法、労働関係法、個人情報保護法などの関係法令、苫小牧市白鳥アリーナ条例、白鳥アリーナ規則、苫小牧市総合計画、苫小牧市スポーツ推進計画、基本協定書に定める内容を十分理解し、管理運営に努めており適正管理が行われております。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>5 地域貢献</p>						
<p>雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。</p>	<p>職員の雇用については、地元採用を基本としており現在雇用している職員のほとんどが苫小牧市民となっております。 また、資材調達や再委託は、地元の業者を優先する他、入札及び見積合せを実施し、経費の削減に努めています。館内の設備等に故障や破損については、利用者への影響を最小限にするために、保守業者と休日の連絡体制を構築しております。</p>	<p>A</p>	<p>B</p>	<p>C</p>	<p>D</p>	<p>E</p>

A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。

B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。

C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。

D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。

E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

総合評価



【★の数が5～0の6段階評価で評価しています。】

〈 4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について 〉

指定管理者の自己評価（全体を通して）

私たちスポーツ協会は、公益法人として不特定多数の者の利益を実現することを目的としており、指定管理の基本協定書、法令や条例に基づき、非営利団体として全ての利用者が差別を受けることなく、公平・平等に利用できる施設運営に努めて参りました。

第5期指定管理1年目は、安全・安心で快適な施設運営を行うことが出来たと考えております。

今年度は、女子アイスホッケーオリンピック最終予選をはじめ多くの大会が当アリーナで開催され万全のリンクコンディションで利用いただくことが出来ました。また、教育旅行誘致事業では道外からの利用もあり、普段体験できないスケートやアイスホッケーの体験が大変喜ばれたところです。

さらに「パンフェス」や「キッチンカーイベント」を多く開催するなど今までになかったイベントも実施され、スケートだけではなくいろいろな事ができる施設というイメージを少しでも持っていただけたと考えられます。来場者は、オリンピック最終予選や各種イベントなどの実施で過去最高の151,020名となり、昨年につき年間利用者が10万人を超えました。次年度も15万人を超えることを目標に集客努力を続けていきます。私たちは、nepiaアイスアリーナを拠点とした、苫小牧市におけるスポーツ普及、振興に取り組んでおり、加盟競技団体や地域の団体、ご利用様が気持ちよく来館いただける施設の管理運営が行えたと考えております。現状に満足せず、次年度においては、新たな事業や取り組みに挑戦し市民から必要とされ、市民の健やかな生活に貢献できるよう取り組んでまいります。